

【ラジオ&オーディオ広告部門 A カテゴリー（ラジオ CM） 総務大臣賞/ACC グランプリ】

広告主：大日本除虫菊

商品名：ゴキブリがうごかなくなるスプレー、ゴキブリがいなくなるスプレー、コンバット

題名：G 作家の小部屋 独創性について/秒数：60

聞き手・女：先生は、ゴキブリでありながら
日本を代表する作家でもあるという・・・
まあ何でしょうか、その、極めて異端な存在なわけですが

G 作家： 異端ね（笑）
異端というのはまあそうだけど、真ん中があって端があるわけですね。
卵焼きなんかでも、何切れに切ろうか端っこというのは、
たった二切れしかない訳です。

聞き手・女：ええ。

G 作家： 僕はこれを、多くの平凡と少数の非凡と思ってる。
だからこの6本足にインクをつけて原稿用紙の上を這いずり回る執筆法もね

聞き手・女：はい。

G 作家： まずもって先駆者たれというのが
作家として、またゴキブリとしての僕の矜持だね。

M： ♪～

聞き手・女：ごちゃごちゃうるさいゴキブリに一撃。
キンチョウ ゴキブリがうごかなくなるスプレー

G 作家： 使用上の注意をよく読んで正しくお使いください

題名：G 作家の小部屋 ライフスタイルについて／秒数：60

聞き手・女：ゴキブリでありながら、
日本を代表する作家である先生、
デビュー作の『夜中、箸を舐めるわたし』について、

G 作家： あれはですね『夜中、箸を舐めるわたし』で描きたかったことは、
現代人のライフスタイルへの警鐘、つまり
僕たちゴキブリは、夜中に食器や箸を舐めてきた訳で、それは随分昔から。
すべての出会いには理由がある

聞き手・女：そうですね

G 作家： 現代人はスマートフォンとか何とかで夜を更かし、
昔はとっくに寝てた時間まで起きてるね。
すると、夜中、箸を舐める僕らゴキブリと出会うということだね。
つまり出会いたくないなら、
人間は早く寝ないといけないね。

聞き手・女：はい。

M： ♪～

聞き手・女：できれば顔も見たくないゴキブリに。
キンチョウ ゴキブリがいなくなるスプレー

G 作家： 使用上の注意をよく読んで正しくお使いください

題名：G 作家の小部屋 サービス精神について／秒数：60

聞き手・女：ゴキブリでありながら、
日本を代表する作家である先生にお越しいただいています、先生、
最新作『飛べる』には驚きというか、想像を超えた、

G 作家： そりゃあね、プロである以上、想像は超えないといけませんからね。
タイトルを『飛べる』にしたのは、抽象ではなくてね
驚きを具体的に前面に押し出したかったわけ。

聞き手・女： 具体的・・・

G 作家： 飛ばないと思ってたゴキブリが
いきなりこうブワッと羽根を広げて飛んでくると、ね？
誰しも一瞬パニックになるでしょ。

聞き手・女： ええもそりゃあもう

G 作家： 単に FLY「飛べる」じゃなく...つまりゴキブリ目線の I can! だよ
それがサプライズを生む。
僕なんかはそれを、
一流のサービス精神だと思ってるよ

M： ♪～

聞き手・女： ゴキブリを巣ごと丸ごと退治したい。
キンチョウ コンバット

G 作家： 使用上の注意をよく読んで正しくお使いください

題名：G 作家の小部屋 コミュニケーションについて／秒数：60

聞き手・女：ゴキブリでありながら、
日本を代表する作家である先生に
「コミュニケーション」についてお聞きします

G 作家： 語源はラテン語で「分かち合う」を意味する *communicare*。
「共有すること」なんですね。
最近若者が「無理」って言葉、よく使いますね
「ゴキブリ?無理ー」「無理無理無理ー」
これではコミュニケーションは始まらない。
せめて何が無理なのかを語り合うとかね、つまり歩み寄りですよ。
ゴキブリと一緒に風呂は無理ー、とかね、
ゴキブリと一緒に寝るのだけは無理なのよ、とか、
そういう意見の交流、これがあって、
じゃあまずは一緒にご飯はどうですか、となる。
これがまあコミュニケーションですよ。

M： ♪～

聞き手・女：マジでうざいゴキブリに一撃。
キンチョウ ゴキブリがうごかなくなるスプレー

G 作家： 使用上の注意をよく読んで正しくお使いください

題名：G 作家の小部屋 名前について／秒数：60

聞き手・女：ゴキブリでありながら、
日本を代表する作家である先生に
「名前」についてお聞きします

G 作家： 名前というものを考えるときに、言霊というね、
子供の名前なんかも太郎でも花子でも
太郎と名付けた瞬間からその赤子は太郎になる訳で、つまり次郎ではない。
最近コンビニなんかに行っても
『パン職人がふっくら焼き上げて北海道あずきの粒あんを
ぎっしり詰め込んだこだわりアンパン』って、
なんか名前で全部言う・・・みたいなね（笑）
まあそりゃそうなんでしょうけど（笑）、
それを「アンパン」と呼ぶ、で、いいじゃないかと。
アンパンでいいでしょ？て言うね。そういう感じなんですよ。

M： ♪～

聞き手・女：長い名前でゴキブリ退治。
キンチョウ ゴキブリがうごかなくなるスプレー

G 作家： 使用上の注意をよく読んで正しくお使いください

題名：G 作家の小部屋 死について／秒数：60

聞き手・女：ゴキブリでありながら、
日本を代表する作家である先生、
最終回は「死」について・・・ちょっとシリアスなテーマですが

G 作家： 全然。シリアスじゃないよね。
僕なんかね、一度死んでみたいと思うこともあって。
だって売れるでしょ？ 本が。死んだら。
本が売れない時代にね、死んだら、非常に売れる。羨ましい。
でもね、僕なんかは見たいわけ。
死んだ後、この評価がねちゃんと上がってるかどうか。
それを見たい。
で、ときどき死んだマネをするんですよ。でもうまくいかないね。
裏側がね、気持ち悪いとか、これほんと死んでるの？とかね、
こう人間てね、トドメを刺しにきたりするんですよ、恐ろしいですよ。

M： ♪～

NA： さようならゴキブリさん。
キンチョウ ゴキブリがうごかなくなるスプレー

G 作家： 使用上の注意をよく読んで正しくお使いください